酒井　雄也

循環可能な次世代コンクリート

植物性コンクリート研究会　RC-102

代表幹事
酒井　雄也（東京大学 生産技術研究所 講師）

連絡先
酒井雄也
Tel　：080-7267-4138
Fax　：03-5452-6410
e-mail：ysakai@iis.u-tokyo.ac.jp

主旨

コンクリートは長年、世界中で使用されており、我々の生活に欠かせない建設材料である。一方で、セメントの製造では全産業の5%に達するCO_2が排出される、良質な骨材の入手が困難になりつつある、コンクリートがれきの循環利用が困難であるなど、環境負荷や持続性といった面で課題を有する材料でもある。また、セメントの主原料である石灰石の枯渇も憂慮されている。

そのような中、コンクリートがれきを木材で接着した植物性コンクリートが開発された。セメントを使わないためCO_2の削減が可能であり、コンクリートを上回る曲げ強度を有する。コンクリートがれきが木材で接着された材料であるため、生分解性も期待できる。また本技術を応用すると、特定の資源を必要とせず、どこにでもある砂や砂利と植物からの製造も可能であるため、発展途上国など多くの地域での土木／建築材料の生産が可能となる。用途としても、コンクリートのみでなく木材やレンガ、石こうボード等との代替が見込まれ、また土木／建築材料のみでなく、家具や雑貨などへの適用も可能であり、大きなポテンシャルを有する材料である。

人間活動に伴う環境負荷低減のため、植物性コンクリートへの期待は大きいが、これまでにない新材料であるため、様々な使用条件、暴露条件での耐久性や性能については不明な点がある。植物性コンクリートを適切に広く活用していくためには、様々な分野でのニーズや要求性能、耐久性のデータ等の情報を、多角的に収集し共有することが必要である。本研究会では植物性コンクリートの安全・安心な普及を目的として、情報交換を行う。

参　加　費：賛助員の場合： 20万円（別途賛助員年会費1口10万円がかかります）
　　非賛助員の場合：30万円
　　※上記以外の参加形態もありますので、詳細はお問い合わせ下さい。
　　参加人数による参加費・年会費の制限なし
定　　員：最小2社、最大10社
運 営 方 法：年３～４回程度研究会を開催予定

特別研究会申込方法

下記連絡先まで電子メールでお申し込みください。

連絡先：一般財団法人　生産技術研究奨励会　特別研究会係
〒153-8505 東京都目黒区駒場４-６-１ 東京大学生産技術研究所内Ｄｗ４０５
TEL：０３（５４５２）６０９５
e-mail：renhisho@iis.u-tokyo.ac.jp

●HPアドレス：http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/shourei/ResearchCommitte/RC_2020.html
●特別研究会会員規則：http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/shourei/ResearchCommitte/RC_gazou/rc2020/RC-kaiin-ki.pdf

2020年度　特別研究会申込書

特別研究会規則に同意の上、お申し込みください。　　申込日：＿＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

いずれかに○をつけてください。

[　　] 新規

[　　] 継続（継続参加の場合も、年度毎に申込書をご提出ください。）

（1）特別研究会No.　：RC-

（2）貴社名　：

（3）参加者（参加者複数の場合は、代表者をご記入いただき、その他の方は別紙でご提出ください。）

（フリガナ）
■氏　名　：

■所　属　：

■役　職　：

■勤務先所在地　：〒

■電話番号　：　■Fax：

■E-mailアドレス　：

（4）事務担当連絡先（上記(3)と同一の場合、ご記入の必要はありません。）

（フリガナ）
■氏　名　：

■所　属　：

■役　職　：

■勤務先所在地　：〒

■電話番号　：　■Fax：

■E-mailアドレス　：

賛助員について

いずれかに○をつけてください。2と3については口数をご記入ください。

1. 既に賛助員である。
2. 既に賛助員であるが、増口する。　＿＿＿口（１口につき年会費10万円）
3. 賛助員未入会につき、新規申込みをする。　＿＿＿口（１口につき年会費10万円）
4. 賛助員申込みをしない。

ご不明の場合には、上記までお問い合わせください。
賛助員の詳細については、http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/shourei/memberhp.htmlをご覧ください。